

ニューズレター雪氷北信越

N o. 6 平成元年3月31日

日本雪氷学会北信越支部発行

目次

理事幹事合同会議報告／第2回総会および研究発表会・製品発表検討会の案内
アンケート調査について／地区講演会・見学会・学習会案内／雪氷北信越3号の予定

報告

昭和63年度第4回理事・幹事合同会議

3月18日(土)、富山県知事公舎にて標記会議が開催されました。まず、懸案の研究部会について、梅村副支部長より目的・構成・会費・期間・運営などについて具体的な提案があり、名称を『技術部会』としてその要項案を第2回総会に提案することとなりました。続いて、各種支部事業経過に関連して、新潟地区講習会が無雪のため中止されたことと機関誌2号が予定より1月遅れの2月28日に発行されたことが報告されました。今後の予定として、新潟地区講演会、富山・新潟両地区の見学会、新潟地区学習会、第2回支部総会および研究発表会・製品発表検討会の予定が、本ニューズレター別頁にあるように決定されました。また、これまで試行的に実施された会員に対するアンケート結果の報告に基づき、全会員に対するアンケートの実施が決定され、その結果を今後の支部活動に反映させることとなりました。(アンケート用紙同封)

総会

第2回北信越支部総会および研究発表会・製品発表検討会のお知らせ

日時： 平成元年6月3日(土) 9:30～17:30

場所： 長岡技術科学大学A講義室(JR長岡駅よりバス40分)

〒940-21 長岡市上富岡町1603-1 (電話0258-46-6000)

プログラム： 9:30～12:00 研究発表会

13:00～14:00 総会

14:00～17:30 研究発表会・製品発表検討会

17:30～ 懇親会(長岡技術科学大学第3食堂会費3000円)

※研究発表会・製品発表検討会にて発表を申し込まれる方は、予稿集の原稿の執筆(研究発表1A～J、製品発表2A～J)をお願いします。ニューズレター最終頁の申し込み用紙により、研究発表会・製品発表検討会の種別および7-Folio・手書きの別を明記の上、下記まで申し込み下さい。なお予稿集原稿の締切は5月8日(月)必着となっております。

申し込み締切： 4月15日(土)必着

送付・問い合わせ先：長岡技術科学大学建設系 小池俊雄

〒940-21 長岡市上富岡町1603-1 (電話0258-46-6000, FAX 0258-47-0019)

アンケート

アンケート調査ご協力をお願い

北信越支部では、支部全会員に対する同封のアンケート調査を実施して、その結果を今後の支部活動に反映させることとなりました。つきましては、各質問事項にお答えの上、同封の封書にて4月15日(土)までにご返送頂ますようお願い申し上げます。年度が改まりお忙しい所誠に申し訳ございませんが、皆様のご意見をお待ちしております。

講演会

新潟地区講演会のお知らせ

「雪国の街づくりを考える」
— 来年はきっと雪が降る —

講師 鈴木 哲氏(新潟大学工学部教授)
太田 祖電氏(岩手県和賀郡沢内村村長)

日時 1989年4月28日(金) PM.1:00~3:00

場所 朝日生命長岡支社ビル六階

長岡市東坂之上町1-2-5 Tel. (0258) 37-0511

(朝日生命長岡支社には駐車場はありません)

問い合わせ先: 長岡技術科学大学建設系 早川典生・小池俊雄

〒940-21 長岡市上宮岡町1603-1 電話0258-46-6000)

この冬は100年に1度ともいべき雪の無い冬で終わりました。しかし”来年はきっと雪が降る”雪国の街づくりに終わりはありません。日本雪氷学会北信越支部ではこの度講演会を企画しました。講師の鈴木哲氏は雪国の街づくりを研究されてきた建設技術者であり、最近平易で雪国を楽しくする書「雪はじゃまものか?」を刊行されました。太田祖電氏は雪深い沢内村村長としてユニークな雪国文化研究所を創設し、克雪、利雪、和雪に変えて治雪、活雪、親雪を唱えられている方です。両氏による講演会を通して雪国の将来を考えたいものです。皆様の御来場をお待ちしております。

(当日、午前には支部見学会が下記のように開催されます。実施要項を併せてご検討戴きたく申し添えます。)

見学会

新潟地区見学会のお知らせ

レーダ雨雪量計システム見学会

日時: 1989年4月28日(金) 9:30~12:30

場所: 建設省北陸地方建設局信濃川工事事務所、薬師岳レーダサイト

集合場所: JR長岡駅大手口噴水前

定員: 20名

参加費: 3000円(会員), 5000円(非会員)

申し込み: ニュースレター最終ページの申し込み用紙。締切4月15日(土)必着

送付・問い合わせ先: 長岡技術科学大学建設系 小池俊雄

〒940-21 長岡市上宮岡町1603-1 (電話0258-46-6000, FAX 0258-47-0019)

見学会

富山地区見学会のお知らせ

立山連峰における除雪見学

日時： 1989年4月20～25日のうちの1日 8:30～17:00

場所： 立山連峰・弥陀が原～室堂周辺

定員： 15名程度

参加費： 5000円程度

申し込み： ニュースレター最終ページの申し込み用紙。 締切4月15日（土）必着

注意： 日程は除雪の進行状況に依存するため現在の所、上記のように未定ですが、4月5日（水）には決定します。それまでに申し込み戴いた方には事務局よりご連絡します。その上での応募取り消しは結構ですので、日程的に可能性のある方は奮ってご応募下さい。また、日程決定以降、下記までお問い合わせの上、申し込み戴いても結構です。

送付・問い合わせ先： 黒部市吉田科学館 飯田 肇

〒938 黒部市吉田574-1 （電話0765-57-0610, FAX 0765-57-0630）

学習会

第3回新潟地区学習会のお知らせ

ふぶきの話

講師： 小林俊一氏 新潟大学積雪地域災害研究センター教授

日時： 1989年4月22日（土） 15:00～17:00

場所： 長岡工業高等専門学校 111教室

長岡市西片貝町888 電話0258-32-6435代表

問い合わせ先： 新潟大学農学部 遠藤治郎（025-262-6630）

新潟大学災害研 和泉 薫（025-262-7054）

機関誌

『雪氷北信越3号』発行のお知らせと自由投稿文・広告の募集

北信越支部編集委員会（早川委員長）では、平成元年5月31日に『雪氷北信越3号』の発行を予定しております。つきましては、下記の通り、随筆・評論的な自由投稿文を募集致しますので、奮って御投稿下さい。また、同誌に掲載する広告を募集致します。『雪氷北信越2号』74頁を御参照の上、ご連絡下さい。

記

1. 締切：平成元年5月8日（月）必着

2. 字数：3000字程度（用紙は自由）

3. 送付先・問い合わせ先：〒940-21 長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学建設系 小池俊雄（0258-46-6000, 内線6124）

研究発表会・製品発表検討会申込用紙

氏名（所属略記，発表者に○）	題 目
送付先 〒	電話
発表種別（どちらかに○）	原稿用紙（どちらかに○）
1. 研究発表会 2. 製品発表検討会	1. ワープロ原稿用紙 2. 手書き原稿用紙

申し込み締切：4月15日（土）必着 送付先：長岡技術科学大学建設系 小池俊雄
〒940-21 長岡市上富岡町1603-1 （電話0258-46-6000, FAX 0258-47-0019）

----- キリトリセシ -----
レーダ雨雪量計システム見学会申込書

代表者名	住 所 ・ 所 属			
	〒 電話			
参加者名				

申し込み締切：4月15日（土）必着 送付先：長岡技術科学大学建設系 小池俊雄
〒940-21 長岡市上富岡町1603-1 （電話0258-46-6000, FAX 0258-47-0019）

----- キリトリセシ -----
立山連峰における除雪見学会申込書

代表者名	住 所 ・ 所 属			
	〒 電話			
参加者名				

申し込み締切：4月15日（土）必着 送付先：黒部市吉田科学館 飯田 肇
〒938 黒部市吉田574-1 （電話0765-57-0610, FAX 0765-57-0630）

平成元年3月31日

日本雪氷学会北信越支部活動に関するアンケート

本支部理事会・幹事会においては支部活動のあり方を議論した結果、会員各位の雪氷に関する関心をお聞きして今後の活動の参考にすることといたしました。つきましては本アンケートにご協力くださるようお願いいたします。なお本アンケートは本支部の正会員、特別会員、賛助会員、団体会員にお配りしました。

.

1. あなたが雪氷に関して関心を抱いている項目を以下のうちから3つまで挙げてください（順位をつけて丸印をしてください。）。

気象、降雪、積雪、除雪（排雪、融雪を含む）、雪崩、地下水、屋根雪、流雪溝、雪の輸送、

雪と農業、雪と林業、送電線、計測、情報システム、雪冷房、建築、鉄道、融雪地滑り、融雪洪水、

リクリエーション、スキー場、行政、都市計画、雪氷物理、その他（ ）

2. あなたが雪氷に関して最も困っていること（あるいはもの）、最もほしいこと（あるいはもの）を挙げてください。

3. 本支部の活動は主に研究発表会、製品検討発表会、機関誌発行（雪氷北信越）、ニューズレターの発行、講演会、見学会、講習会、学習会 よりなっています。これについてお尋ねします。

- ・これらの支部活動について知っていましたか。 ア. 知っていた。 イ. 知らなかった。
- ・また参加したことがありますか。 ア. 参加したことがある。 イ. 参加したことが無い。
- ・支部活動について注文があればお書きください。

4. 本支部の理事・幹事会ではかねてより雪氷に関する技術的な問題を研究する専門部会の設置を考えております。これについてお尋ねします。

- ・専門部会（技術部会とする案もあります。）の設置に賛成ですか。

ア. 賛成する。 イ. 賛成しない。

- ・もし賛成ならばどのような課題に関心がありますか。1. の項目を参考にして列挙して下さい。

- ・あなた、もしくはあなたの機関はどれかの専門部会に参加する希望がありますか。

ア. 希望がある。 イ. 希望はない。

- ・参加するとしたらどのような課題をお考えですか。1. の項目を参考にして列挙 して下さい。

5. どの立場でこのアンケートをお書きいただきましたか。

ア. 正会員 イ. 特別会員 ウ. 賛助会員 エ. 団体会員

お差し支えなければお書き下さい。

所属

氏名

ご協力ありがとうございました。

同封の封書にて4月15日（土）までにご返送下さい。